

凡 例

- 1 本書は、岡山県及び市町村の土地、人口、経済、教育、文化などあらゆる分野にわたって、基本的な統計資料を総合的に収録して毎年刊行しているもので、今回は主として平成9年又は平成9年度の数値を登載した。
- 2 資料は、庁内各課、関係官公署、会社、団体などから収集し、その出所は各表ごとに掲載した。
- 3 各表中の時間的区分は、次のとおりである。

年	……………	1月1日～12月31日までの1年間
年度	……………	4月1日～翌年3月31日までの1年間
月	……………	1日～月末までの1か月間
月末	……………	その月の末日現在
- 4 統計表の符号等の用法は、次のとおりである。

…	……………	不詳、資料なし
—	……………	該当数字なし
0	……………	単位未満
※	……………	推定
*	……………	一部の数値を表す符号とし、使用統計表の頭注又は脚注を参照されたい。
△	……………	マイナス
λ	……………	統計法第14条の秘密保護の規定により公表不能
ゴシック字体	……………	月別又は区分別の総数
- 5 統計表中、数量、金額などの単位未満は、原則として四捨五入したため、総数と内訳の計が一致しない場合もある。
- 6 この年報に収録した統計資料について、さらに詳細な数字が必要とされる場合、あるいは疑義のある場合には、各表に付した資料出所機関、又は県企画振興部統計管理課に照会してください。